



笑顔あふれる生活を願って

ほほえみの丘

平成29年7月1日発行
社会福祉法人札幌光陽会
電話011-585-4322
<http://s-kouyoukai.jp/>
札幌市豊平区西岡5条12丁目18番7号
発行責任者 濑戸 幸司



西岡高台公園
にて



札幌光陽会 基本理念

1. 地域の需要に応じた事業展開を行い、地域に根ざした経営を行うことを目的とする。
2. 利用者の立場に立った福祉サービスを提供し、利用者の満足感と笑顔を喜びとする。
3. ノーマライゼーションの普及・実践を行い、個人の尊厳を守り高める事を使命とする。

理事長よりご挨拶

地域共生社会の実現に向けて

今年は寒い日、暑い日の温度が激しく変化する春になりました。皆様におかれましてはご自愛をいただき健やかにお過ごしいただくことを願っております。

厚生労働省は「我が事・丸ごと」をキャッチフレーズとして2016年7月、『地域共生社会』という新しい地域福祉の概念を公表し、2020年の全面展開を目指して動きだしました。

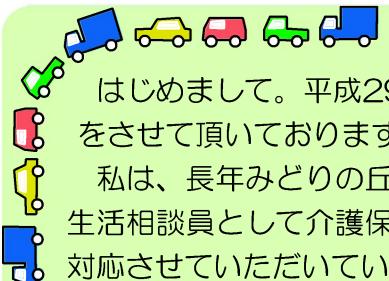
地域共生社会とは、「制度・分野ごとの縦割りや「支え手」「受け手」という関係を超えて、地域住民や地域の多様な主体が「我が事」として参画し、人と人、人と資源が世代や分野を超えて「丸ごと」つながることで、住民一人ひとりの暮らしと生きがい、地域とともに創っていく社会」と定義しています。

この社会的背景として挙げられるのは、少子超高齢化社会の進展があり、福祉サービスを受ける側が増え、サービスを提供する支える側が減っていることで各種福祉制度の崩壊を防ぐ対策として導き出された結論だと考えます。

これを受け社会福祉法人制度が改正され、社会福祉法人は地域共生社会の拠点としての活動が新たに使命とされました。

私達は他人事ではなく我が事として捉え、地域福祉の向上に貢献できるよう努力していくと考えます。

札幌光陽会



はじめまして。平成29年4月より地域広報担当をさせて頂いております佐川です。

私は、長年みどりの丘デイサービスセンターで生活相談員として介護保険サービスを学び、相談対応させてもらっていました。

現在はヘルパーステーションの管理者兼ヘルパーとして、ケアのために訪問もさせて頂き、在宅の大変さを身をもって学んでいます。

介護保険が開始され17年が経ちました。毎年いろいろな改正が繰り返される中、昨今は「地域共生」がキーワードになっています。

西岡の地で社会福祉法人として皆様と共に歩んできた札幌光陽会は、介護保険制度対応のみならず、地域の皆様に愛され頼られる法人として、今年度から本格的に地域広報担当が皆様のお住まいの地域に出向いていくことになりました。

みどり町内会のふまねっと、クローバーふまねっと、西岡会館での西岡音頭、さくらサロンな

地域広報の活動をブログにて掲載しております♪
ご覧になりたい方は、札幌光陽会の在宅事業部
ブログ、又はQRコードからご覧ください！！

地域広報

どに参加、そして地域の民生委員さん、福まちの皆様、各町内会の役員の皆様とも連携をとらせていただき、西岡のために活躍できるよう励みます。

まだまだご挨拶できていない地域へも時間の許す限り出向いてまいりますので、どうぞよろしくお願ひいたします。

地域の皆様にも笑顔を届けたい。

皆様のお悩みに少しでもお役にたてることができれば幸いです。

まずはどんなことでもお電話ください。

誠意をもって対応させて頂きます。

担当 佐川
電話 080-9003-0846





人気の外出 Ranking TP3



② 八紘学園

農場のような広い草原を見ながら食べる濃厚なソフトクリームは毎年利用者さんに大人気です♪「今年の夏も行きたいね～」との声が多数あります。



喫茶店

たくさんのメニューがあり、お話をしながら甘い物を楽しむ喫茶外出は特に女性の利用者さんに人気があります!!食べ終わった後のお土産選びも恒例となっています。

ドライブ



春は桜・秋は紅葉と季節の移り変わりを目で見て楽しみながら、「昔よくここに来たんだ～」と思い出話に花が咲くこともドライブの醍醐味です。

今回はみどりの丘デイサービスセンターで毎年行われている外出行事をランキングにして上位3位までご紹介したいと思います。



リハビリデイサービスふあい

ふあいとはいっても全カリハビリ!
特技を活かして活動中♪
美味しいものも大好きです♥



リハビリデイサービスふあいとは、今年の4月で開所して丸10年を迎えました。この10年でどんなところが変わったのかな?と色々比べてみると面白い発見がありました。

平均年齢

平成19年度：75.07歳
平成28年度：80.07歳

平均介護度

平成19年度：要介護1.5
平成28年度：要介護1.5

開所時から通っている利用者もいらっしゃり、10年で平均年齢は5歳高くなりました。ですが、平均介護度を見てみると要介護1.5で変わりなし!

介護度は介護保険制度で要支援1、要支援2、要介護1、要介護2、要介護3、要介護4、要介護5の7段階に分けられており、日常生活でのお手伝いの必要量を表します。要支援1がお手伝いの量の一番少ない区分となるので、「要介護1.5」という数字で見ると、改めてふあいと利用者の元気さが分かります。

男女比は6:4で開所してからほぼ変わりません。デイサービスとしては珍しく、男性利用者が多いんですよ!



西岡高台保育園



NISHIOKA
TAKADAI
HOIKUEN



なぜうす着がいいの？

人間の体には、体温調節があり、外気温が変化しても体温は37度前後に保たれています。生後1か月迄は汗腺が完全でなく、調節もうまくいきませんが、汗ができるようになれば、暑い・寒い等の気温の変化に皮膚を感じ、発汗等で体温を調節します。

うす着だと、外気温の変化が敏感に伝わり、それだけ皮膚が鍛えられ、気温の変化に対応できるようになるので、小さなうちから習慣づけるといいのです。



その為、保育園にいる時間帯は一番体温が上昇する時間といえますので、保育園ではうす着で過ごす事を心掛けています。

また、外気に触れ、肌を鍛錬する事も大切です。季節を問わず一年の四季を感じ戸外遊びを楽しめるような保育を心掛けています。

保育方針

- 1、恵まれた自然を通して豊かな心と体が育つ保育を目指す
- 2、一人ひとりが自己を充分發揮でき、その表情が輝く保育を目指す
- 3、統合ケアを通じて優しさや思いやりが自然に表現できる保育を目指す

大切にしたい丈夫な体づくり…

うす着・はだし保育で元気な体へ！



西岡公園の水芭蕉



西岡高台保育園は、昭和53年11月1日に開園しました。

開園当初より自然環境を活かした保育を行っていましたが、当時は、幼児クラスは上履き、乳児クラスは靴下を着用、また、登園時の服装で過ごしていました。

開園後1年位の間、風邪をひきやすい等の子どもの姿が多く見られ、「豊かな体づくり」を目指し、職員で勉強会を重ね、うす着・はだし保育の開始となり、現在に至っています。園内では0歳児から年長児まで、一年を通して、半袖・半ズボン、はだしで過ごしています。

入園当初は初めての集団生活で体調を崩しがちなお子さんもいますが、卒園の頃には、風邪をひく事も少なくなり、寒い冬でも元気いっぱい戸外遊びを楽しめる

高台っこ・はだしっこ

になっています。

なぜはだしがいいの？

土踏まずは、正しい直立と二本足歩行を確立するとできるものですが、その土踏まずができる発達が全身の脳・神経・筋肉・骨格の発達と関係深く、土踏まずができるような運動やその筋肉から脳の刺激には、はだしがよいのです。

0歳の5か月頃迄は足を使う活動もなく、足裏はモチモチふっくらですが、ハイハイ、歩行、と足裏を使う活動が年齢とともに増える事によって、土踏まずが、徐々に形成されていきます。

はだしっこの皆さんも、様々な活動を通して、卒園の頃には見事な足裏のアーチが！年中・年長クラスでは、札幌ドーム迄の往復をするたくましい足に！！

0歳の足



足裏は丸みが帯びている

3歳の足



踏んだり走ったり活発で足裏にアーチ！

6歳の足



遠足の散歩で培った立派な土踏まず！

6歳の足だよ！



他にも・・・

正座をして、背筋を鍛えています



1歳児クラスもがんばってます♥



2歳児クラスは背中がピッ!

散歩では、凸凹道等、いろいろなところへ行き、足裏へ刺激



大好きな西岡公園は、夏も冬も満喫です！





高齢になると、食べ物を噛む力や飲み込む力が低下してくることがあります。高齢の方の体調や食べる能力に応じて、食事の形態を選んでいくことが必要となってきます。

では、特養みどりの丘での食事の形態についてご紹介したいと思います。

主食は米飯、軟飯、全粥、なめらか食。副食は常食、一口大食、粗きざみ食、きざみ食、なめらか食、総合栄養食です。

なめらか食（ソフト食）は、ごはんとおかずをミキサーにかけ、あたためながらスルーパートナーという固める為の粉を入れ、冷やして型を取り、またあたためて提供しています。ムゼ込みや誤嚥の可能性がある方を対象とした食事です。総合栄養食はバランスのとれた栄養ゼリーを中心にして果物やみそ汁ゼリーと一緒に提供しています。

行事食は月1回お出ししています。行事の時に総本社に委託しています。行事の時は専門の調理師が来て、入居者の皆様の目の前でそばや寿司をにぎり、なかなか外に食べに行けない入居者の方の楽しみになっています。旬の食材を使用したり、和食や中華料理、洋食も月ごとに変えて提供しています。人気メニューや寿司、カレーライス、炊き込みご飯、三色丼等です。

入居者の皆様がすこしでも長くから食事を摂り続けられるように、下写真の形態の中で、その方に合った食事の形態を提供していきます。

また、お口の体操（パタカラ体操）をおこない、食べる能力の維持に努めています。

主食の場合



副食の場合



ケアハウス グリーンライフ光陽

防災訓練・備蓄について

グリーンライフ光陽では、非常時に職員が的確、迅速に入居者を避難誘導できるよう、また、入居者は何處にどのような形で非難するのかをしっかり確認するために、年に2回防災訓練を実施しております。

2回のうち1回は、日中の火災を想定した避難訓練です。各階ごとに指定された避難場所に迅速に避難して頂き、職員は手分けして入居者の状態に合わせて避難のサポートをしていくといった流れです。各避難場所には、入居者の名前が明記されており、札幌市の監査におきましても、分かりやすいとお褒めの言葉を頂きました。

もう1回は、夜間の地震を想定した避難訓練です。入居者の避難誘導はもちろんですが、夜間帯は夜勤者一名の為、迅速に人員を確保する為の緊急時連絡網を用いた対応の確認もしております。幸いなことに、当施設では西岡地区に住んでいる職員が半数近くおり、緊急時も駆けつけやすい状況となっております。毎回の訓練では真剣な表情で参加されている入居者の様子が見受けられ、まさに、「備えあれば憂いなし」ですね。平成26年には施設内にスプリンクラーの設置も完了し、非常時のより良い備えができると思っております。

また、非常時の備蓄については、ミネラルウォーターの他、水を入れると膨らむα米が三日分、カレーや肉じゃが、缶詰やフリーズドライの非常食、栄養バランスの良いようかん等、高齢者でも食べやすい数種類の非常食を確保しております。賞味期限が近くなったものについては、入居者にも食事の際にお出しして美味しい召し上がって頂きつつ、防災への関心ももって頂いております。



備蓄品のほんの一部です

祭

第24回ふれあい祭りの お知らせ

祭



今年度も当法人をご利用いただきている方々や地域の皆様との交流、ふれあいを深められる事を願い、第24回「ふれあい祭り」を開催致します。

多数のアトラクション、昨年好評でした西岡の飲食店も出店、その他にバザーなども予定しております。

皆様のたくさんのご参加を、心よりお待ちしております。



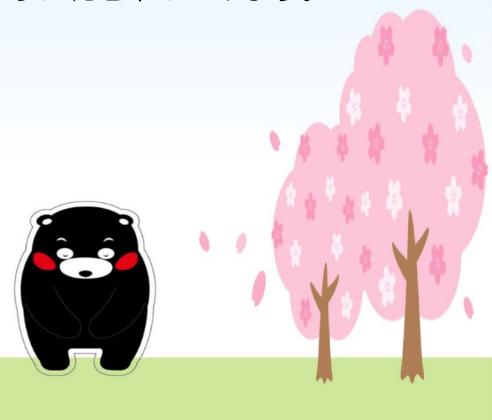
時：7月29日（土）
14時30分から
(雨天決行)

熊本地震 義援金のお知らせ

熊本地震発生直後より被災者救援のための募金を実施してまいりましたが平成29年5月31日をもちまして終了させて頂きました。

これまでの募金総額は76,317円となり、全国社会福祉協議会に全額を寄付させていただきました。

ご協力いただきました皆様には心よりお礼を申し上げます。



西岡トラベラー

023EZo style

第3号

編集長
おすすめ
ラーメン店！

023-ゼロニイサン…ちょっと変わった名前のラーメン屋です。

四国香川からやってきた店長、北海道(蝦夷)が大好きで、「EZo」をひっくり返すと数字の「023」と見えたので、こんな名前になりました。

西岡の皆様にご愛顧を賜り、もう直ぐ4年となります。

スープは鶏がらをメインに豚骨や野菜を10時間煮込んで出来上がった濃厚鶏がらスープ。

濃厚で一風変わったラーメンではありますが、お子様からお年寄りまで皆様に食事を楽しんで頂けるように心を込めて作らせて頂いております。

ふれあい祭りに参加させていただくのも今年で2回目。

西岡の皆様に愛されるお店をこれからも目指して精進してまいります。

どうぞよろしくお願いいたします！



札幌市豊平区西岡4条9丁目1-26

グリーンヒルシャトー 1F

営業日時 11:30~15:30

17:00~20:00

定休日 月曜日



